

〈解答〉

- ① 1 For two years.
2 カ
3 〔例〕 日本の学校に通い始める
4 ウ
5 A 〔例〕 I have a friend who lives in Canada.
B 〔例〕 He often tells me about Canada in his e-mails.

配点 各2点 12点満点

〈解説〉

① 〈長文和訳〉

みなさんは外国に住んだことはありますか？ 私は以前、オーストラリアとロシアに住んだことがあります。私は今日、この二か国での体験について話します。私は、10歳のときに初めてオーストラリアへ行きました。私は家族といっしょにそこへ引っ越して、シドニーに2年間住みました。私はシドニーの学校に通いました。私は英語をじょうずに話すことができませんでしたが、私のクラスメイトがとても親切で、私のことをたくさん助けてくれました。だから私は、滞在中に彼らと、とても楽しく過ごすことができました。

私が12歳のときに、家族とロシアへ引っ越さなければならなくなりました。オーストラリアの友だちに、①「さよなら」を言わなければならなかったのが、私は悲しかったです。私の新しい学校生活がモスクワで始まりました。私はロシア語を話せなかったのが、最初は友だちを作ることができませんでした。

私が教室にひとりでいるときに、ひとりの女の子が私に話しかけてきました。彼女は日本語を少し話すことができたのです。彼女の名前はニーナでした。彼女は日本のまんがに興味があったので、日本語を勉強したのです。私は彼女と、日本のまんがについて話すことを楽しみました。

ある日、私はニーナに、「他のクラスメイトと話して、彼女たちと友だちになりたいけど、私はロシア語がじょうずに話せないわ」と言いました。ニーナは、「恥ずかしがらないで、香澄！ あなたの発音はだいたい正しいわ」と言ってくれました。私はそれを聞いてうれしくなり、クラスメイトに話しかけてみました。ついに、私は多くのクラスメイトと友だちになることができました。私は毎日、彼女たちと話すことを楽しみました。滞在中に、私はひとつの大切なことを学びました。外国人に話しかけることは、最初は②「難しい」ことのように見えたのが、それは私にとって、とてもおもしろいことだったので。

ロシアでの滞在中、ニーナと私は親友になりました。私はよく彼女の家へ行き、私たちは会話を楽しみました。ニーナは日本の学校に通うことに興味がありました。彼女はよく私に、「日本語を勉強するために、日本へ行きたいわ」と言っていました。

ニーナのおかげで、私はロシアで楽しく過ごしました。私はそこに3年間住みましたが、ロシアを離れて日本に戻らなければならなくなりました。ニーナにそのことを伝えるとき、彼女は悲しそうに見えました。彼女は私に、「あなたに会うために、私は日本へ行くわね」と言ってくれました。1週間後、私は家族と日本へ引っ越しました。

私は先月、ニーナから1通の電子メールをもらいました。それには、「今度の4月から、私は日本の学校に通い始めるのよ」と書かれていました。私はそれを読んで、とてもうれしくなりました。私は日本で彼女に再会できます。

- 1 質問文は、「香澄はどれくらいオーストラリアに住んでいましたか?」という意味。
第1段落を参照。香澄が家族といっしょに、オーストラリアのシドニーで、2年間暮らしたことが書かれている。よって、
→ For two years.
と答える。
- 2 ① 空所を含む文の前半に、「私は悲しかったです」と書かれていることから、goodbyeを入れて、「オーストラリアの友だちに、さよならを言わなければならなかったのです、私は悲しかったです」という意味の文にする。
② 第2段落や、第4段落の内容を参照。言葉が分からずに、外国人のクラスメイトに話しかけることを恐れていた香澄のことが書かれている。このことから判断し、空所に difficult を入れて、「外国人に話しかけることは、最初は難しいことのように見えたが、それは私にとって、とてもおもしろいことだったので」という意味の文にする。
- 3 下線部の直前の文を参照。ニーナからの電子メールの内容が書かれているので、この内容をまとめる。
- 4 ア 第1段落を参照。香澄がオーストラリアへ行ったのは、10歳のときだったので誤り。
イ 第2段落を参照。香澄は、最初はロシア語が話せなかったのが誤り。
ウ 第5段落を参照。同じ内容が書かれているので正しい。
エ 第6段落を参照。香澄は、ロシアを離れて日本へ戻ったのが誤り。
- 5 条件英作文の解きかたを確認しよう。まず、日本語をよく読んで、以下のポイントを押さえよう。
 - ① 「文の種類」を判断する。
→ (肯定文, 疑問文, 否定文, 命令文など)
 - ② 「時制」を判断する。

→ (現在形, 過去形, 現在完了形など)

③「主語」と「(助) 動詞」を判断する。

※このあとに, 必要があれば, 疑問詞や, 修飾語句などを付け加える。

慣れないうちは, 文頭から書こうとせずに, 分かるところから書くようにしよう。

A 「僕にはカナダに住んでいる友だちがいます。」

①肯定文: ~ます

②時制: 現在形

③主語: 僕

動詞: (友だち) がいる

主語は「僕」なので I, 動詞部分は「(友だち) がいる」なので, have a friend となる。このあとに, 関係代名詞の who を用いて, 友だちのことを以下のように説明する。

a friend who lives in Canada



〈who + 動詞〜〉が, 直前の人を表す名詞を修飾 (説明) している。(関係代名詞 [主格] の文)

まとめると,

→ I have a friend who lives in Canada.

となる。

B 「彼はしばしば, 電子メールで僕に, カナダのことについて教えてください。」

①肯定文: ~ます

②時制: 現在形

③主語: 彼

動詞: 教えてくれる

※修飾語句: しばしば / 電子メールで

主語は「彼」なので he, 動詞部分は「教えてくれる」なので tells とする。3人称・単数・現在形の -s を忘れないこと。

教える対象は「僕に」, 教える内容は「カナダのことについて」なので, tells me about Canada とする。

最後に, 修飾語句の often 「しばしば」を, 動詞 tells の前に置き, in his e-mails 「電子メールで」を文末に置く。

まとめると,

→ He often tells me about Canada in his e-mails.

となる。